



▶白井宿の八重桜並木の前で
市役所にも、新採用の職員21人が入職しました。辞令交付式で、「渋川市は大きな一家です。市民一人一人

新しい年度がスタートしました。進学や就職、職場の異動など、慣れない環境の中で頑張っている人も多いと思います。

市役所にも、新採用の職員21人が入職しました。辞令交付式で、「渋川市は大きな一家です。市民一人一人



今年は全国的に花の開花が早く、年度初めの4月3日には市役所の桜も満開になりました。

気候の変化などを身近なもので把握するため、気象庁で「生物季節観測」というものを行っています。簡単

にいうと、梅や桜の開花、アブラゼミの初鳴き、ツバメの初見など、季節を象徴する植物や虫などを全国統

一の基準で観測するものです。これによると、2020年代に入り、ソメイヨシノの開花日は、50年前から比べて、平均で8日も早まっているそうです。

地球温暖化の影響は、春の象徴の桜の開花など、目に見えるところに現れてきています。今こそ、ごみ削減や公共交通の活用など、脱炭素に向けたライフスタイルへの切り替えが必要です。一人一人ができるところから実践し、持続可能で豊かな暮らしの実現を目指していきましょう。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(面積3215)

美術の小窓

こいのぼり
《鯉幟りの風景》



やすちか
石野 安親 作
1978年
縦38cm×横45.5cm
素材：油絵具、
麻布

1931年、東京美術学校(現在の東京藝術大学)を卒業。1942年に縁あって館林市の中学校へ赴任します。間もなく群馬県立渋川女子高等学校へ転任し、約20年にわたりその教壇に立つこととなり、渋川の地に居を構えました。石野は、陽気で明るい性格だったこともあり、街の作家ともよく交流していました。美術教育への情熱を持ち、創作活動では、現地で写生をする仕事が多く、さまざまな風景画を描きました。2011年、2021年には、市美術館で企画展を開催。今回紹介する作品は、5月26日(金)まで市役所第二庁舎1階回廊の北東の壁面に展示しています。

●市美術館は、移転のため休館しています

地域おこし協力隊

長沼隊員の おすすめスポット — Vol.26 —



今年も新緑の季節がやってきました！すっきりと澄んだ空気と鮮やかな緑に包まれた場所に出かけてみてはいかがでしょうか。今回ご紹介するのは沼尾川親水公園です！ここは川のせせらぎを聞きながら新鮮な空気を胸いっぱいに吸い込んで散歩することができます。そしてこちらでは、キャンプもでき、バンガローでの宿泊やデイキャンプも楽しめます！これから季節にぴったりの場所だと思うので、ぜひ行ってみてくださいね！



▲協力隊の
SNSは
こちら

